



仕事も暮らしも

このまちの安全も！

表紙の人 | 消防団 鷺浦分団
みなつき
松附 舞さん

三原市公式
LINE



スマホで
広報みはら



広報みはら
設置場所



地域を守る消防団



ベテラン×若手団員の活動と本音

火災や災害から地域を守る消防団はまちの安全に欠かせない存在ですが、全国的に団員の減少が課題となっています。活動内容ややりがいについて3人の消防団員から話を聞きました。

図 消防本部警防課
(☎ 0848-64-5924)



鷺浦分団
ふなつぎ 船附 舞さん(20代)

団歴:1年 職業:会社員
家族構成:夫家族と7人暮らし
趣味:釣り

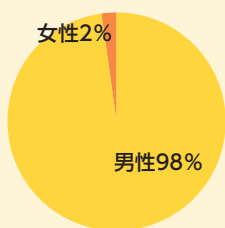
須波分団
みずくれ じんや 水呉 仁哉さん(30代)

団歴:5年 職業:会社員
家族構成:妻・子(2歳)
趣味:バスケットボール

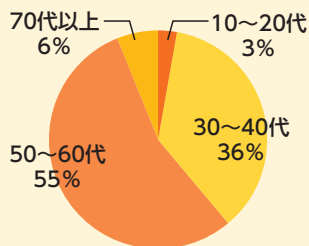
消防団長
久保 誠さん(70代)

団歴:40年 職業:会社員
家族構成:妻
(子2人は県外在住)
趣味:妻とドライブ

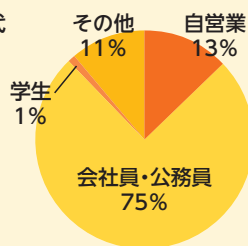
性別



年齢



職業



40代以下の若手が少なく、高齢化が課題。
また、女性の数もっと増やしていきたい。

※市消防団のデータ

市の消防団について

自分たちの地域を守る活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という思いのもと、火災や災害が発生したときに自宅や職場から現場へ駆け付け、その地域での経験を生かした消火・救助・避難誘導などの活動を行います。出動の際には消防職員と同様の活動を行うため、日頃から訓練に取り組んでいます。

仕事や家庭と両立できる

令和8年9月現在、団員数は1,099人で、女性は19人。地域ごとに全31の分団があり、団員は会社員や学生、主婦などそれぞれ自分の仕事があるため、平日の夜や土日に活動しています。40代以下の若手や女性が増えると地域を守る力をさらに強くできます。

若手や
女性を
募集中!

団の活性化や次世代の育成のため
若手を求めています。

災害時の性別に応じた細やかなケアや
火災予防などの各種啓発活動を行うため、**女性の視点が必要です！**



消防団に入団した きっかけは？

久保さん…40歳の頃、会社と家を往復するだけだった私は、消防団の同級生の楽しそうな訓練姿をうらやましく感じていました。仕事が多忙で悩みましたが、あの姿が決め手となり入団。40年が経ち今は消防団長を務めています。

水呉さん…西日本豪雨の際、地元の消防団が土のうを積む姿がかつこよく見え、また、とても感謝をしていました。地域の知人から誘われ、「自分にできるかな」と不安はありましたが、生まれ育った地元の須波に貢献したいという思いから入団しました。



船附さん…父が団員で存在は知っていましたが、大人になり消防団がチームのドラマを見て興味が湧きました。結婚して佐木島に住むようになり、離島だからこそ住民同士の助け合いが必要だと実感。知人に声を掛けてもらい入団しました。

久保さん…入団してみてどうですか？

水呉さん…訓練は大変ですがしんどいだけでなく、他の地域の団員とのつながりができ、交流も楽しめています。



活動内容や 活動回数は？



水呉さん…車両や機械器具の点検、消火・救命活動の訓練を行います。私の所属する分団は、毎月の点検を班で交代して行うため、点検を担当する月の活動は、月1、2回、土日のどちらかの午前中が基本です。私は規律訓練の大会に参加するので、現在は月3回訓練もしています。

船附さん…私の所属する分団も月1回の車両・機械器具点検や規律など基礎訓練をしています。活動の出欠はLINEで連絡し合い、私は2カ月に1回程の活動です。基本は土日の午前中で、平日の活動はほぼありません。

水呉さん…AED救急救命訓練やなどなどの地域のイベントに参加することもあります。

久保さん…本部の私は、各分団の訓練に立ち合っって指導しています。団員がけがや熱中症にならないよう体調管理もしています。



女性団員の活動

- ・消火や救命訓練
- ・地域や事業所での救命講習会の実施



- ・火災予防の広報活動
- ・災害時の救命活動や避難誘導など



消防団の活動



災害に備えて



- ・ポンプ車や小型動力ポンプを使った放水訓練
- ・出水期に備えた水防訓練
- ・迅速な行動を身に付けるための規律訓練
- ・救命講習会の実施
- ・地域巡回 など

災害発生時

火災や災害が発生した際は、
消防署と連携して現場に駆け付ける



- ・消火活動
- ・救助
- ・避難誘導
- ・危険箇所の見回りや浸水防止の土のう積みなど





仕事や家庭との調整は？

船附さん…接客業のため土日が休みにくい職場ですが、団の皆さんが「行ける時で大丈夫」とフォローしてくれるので、両立しやすいです。

水呉さん…火災はいつ起きるか分からず、私は4回経験しました。出動の連絡はすぐ来ますが、無理に仕事を抜けず動ける人が対応する体制で、仕事と調整しやすいと感じます。日曜日の訓練は、妻が娘を見てくれます。家を空ける私を快く送り出してくれる家族に感謝しています。

久保さん…私もそうでした。家族の理解と協力は必要だと感じますね。



やりがいはい？

水呉さん…地域の人から感謝されるとうれいですね。訓練では、仲間と同じ目標に向かって努力し、チーム一丸となって取り組めることがやりがい、プライベートで食事にいくほど仲が良くなりました。これらの目標は、火災現場へ私が一番最初に到着しても、迷わずに活動できるようにになることです。



市民の皆さんへメッセージ

船附さん…大きな出動はまだないですが、島で「若い女性が入った」とうわさになり、地域から必要とされていることを肌で感じています。この期待に添えて力になりたいというのが、今の私の原動力です。また、家族など大切な人が体調不良の時、いざという行動に役立つ救急救命の知識が身に付くのも心強いです。



船附さん…消防団員としての基礎を身に付け、困っている人が私の制服姿を見ただけで「安心できる存在」になることをめざしています。女性だからこそできる仕事はたくさんあります！チーム一丸となつて一緒に地域を守りましょう。

久保さん…市民の命や財産を守るためには人数が力になります。若者のパワーは団を活気付け、市民の安心にもつながります。「やってみよう、地域に貢献したい」という気持ちがある方、一緒に活動しましょう。



消防団についての問い合わせ先



消防本部警防課
(TEL 0848-64-5924)

▲市HP

見学もできるので、興味のある人は気軽に連絡してください。

警防課 児玉副士長



消防まつり

10月24日(土)開催の「第50回三原消防まつり」には消防団も参加します。団の活動を見に来てください。(18ページ参照)



消防団員の本音

実は...

活動は月1～2回

週末の午前中の活動が多く、月1回機械器具や車両の点検を班交代制で行います。消火・救命・規律などの訓練活動も月1回程度。火災発生時は、仕事の調整ができる人が対応します。



家庭との両立

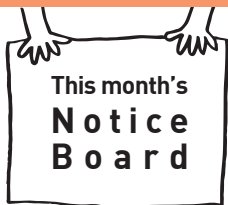
休日の活動や出動の際、家事などは家族に任せることもあり、家族の理解と協力が必要です。家族や身近な人をいざというときに守ることができる知識や経験が身に付きます。



消防団員としてのやりがい

日頃の消防訓練や救命活動について、住民の皆さんから「ありがとう」と言ってもらえること。世代や職業に関係なく幅広い地域でつながりをつくることができます。





お知らせ掲示板

市からのお知らせや、新たな取り組みなどについて掲載します。

時とき 所ところ 内内容 出出演 対対象 定定員 料料金 用用意する物 申申し込み・先 問問い合わせ先 TEL電話番号 FAXFAX HPホームページ Eメール

骨育レシピコンテスト 市民投票を開催

みはら骨育プロジェクト

中学生・高校生が考えた「骨の健康に良い主菜のレシピ」の市民投票を行います。皆さんの投票で最優秀賞を決定します！

【投票場所】

- 市役所本庁1階ロビー：15日(木)まで
 - 保健福祉センター(本郷・久井・大和)：30日(金)まで
 - 中央公民館(三原市民保健・福祉まつり)：31日(土)
 - 中央図書館、児童館「ラフラフ」、インターネット：31日(土)まで
- ※投票は1人1回のみ。

問 保健福祉課
(TEL 0848-67-6053)



↑市HP ↑投票

しょう 世界骨粗鬆症デーに学ぶ 「骨活で私と家族の 人生アップデート」

三原赤十字病院HP →



時 22日(木)13時30分～15時30分 所 三原赤十字病院 研修棟2階
内 三原赤十字病院「チームTOMONI」による骨粗しょう症の研修会

講演

時 13時30分から
【演題】「あなたの骨は何歳ですか？」
【講師】産婦人科主任部長 牧野 郁子さん

運動体験

時 14時30分から
内 「運動で始める骨活」
【講師】理学療法士 勝手 慎也さん

骨密度測定体験

時 15時から
内 QUS(定量的超音波測定)による測定
【講師】診療放射線技師 藤井 麻由美さん



問 三原赤十字病院
(TEL 0848-64-8111)

令和8年度三原市子育て世帯生活応援特別給付金 (市独自分)を支給します(児童1人につき5千円)



↑市HP ↑申込フォーム

	申請不要の人	申請が必要な人
支給対象者	① 令和8年7月分(7月に出生した児童は8月分)の児童手当を受給している人	② 令和8年8月1日～令和9年3月31日に出生した児童の児童手当の申請を行なった人 ③ 公務員の人 ※所属庁からの児童手当受給状況の証明が必要です。
支給予定日	10月15日(木)	原則、申請月の翌月末

申 問 申込フォームから、または子育て支援課(TEL 0848-67-6045)、各支所の地域振興課へ

子どもの発達と育ちに関する相談窓口 「子育て発達相談窓口」を開設しました

時 火・金曜日各15時～17時
所 こども発達支援センターのぞみ(西野三丁目)
内 発達に関する不安や学校生活での困りごと、療育支援利用などの相談
対 市内在住、または転入予定の18歳未満の児童
※障害者手帳の有無は問いません。
定 1人/日
申 5営業日前までに障害者福祉課(TEL 0848-67-6060 FAX 0848-64-2130)へ



↑予約
フォーム



お気軽に
ご相談ください♪

高齢者対象／インフルエンザ・新型コロナウイルス 感染症予防の定期接種が始まります

【接種期限】令和9年1月31日(日)までに各1回

☑ 接種する意思が確認できる、次のいずれかに該当する市民

- ① 接種日に65歳以上の人
- ② 接種日に60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重い障害がある人(おおむね身体障害者手帳1級相当)

甲 各予防接種実施医療機関へ

※集団接種の実施はありません。



市内実施医療機関一覧
市HP

乙 インフルエンザ 1,500円 新型コロナウイルス感染症 4,600円

※生活保護世帯または市民税非課税世帯の人は無料です。

※接種後に料金の払い戻しはできません。

※介護保険料納付通知書を紛失した人、市外の医療機関で接種する人は事前に保健福祉課(市役所本庁1階)、各保健福祉センターで手続きが必要です。

※各保健福祉センターへ来所するときは事前に電話連絡してください。

問 保健福祉課 久井保健福祉センター
(TEL 0848-67-6205) (TEL 0847-32-8551)
本郷保健福祉センター 大和保健福祉センター
(TEL 0848-86-3609) (TEL 0847-34-0960)



市HP

スマートフォン
から
手続きできます



申込フォーム↑

ワクチンの詳細や
副反応、健康被害に
ついて、確認のうえ
接種を検討してく
ださい。



市HP

「高用量インフルエンザワクチン」の 定期接種見送りについて

製造販売業者による供給が困難となったため、令和8年度の定期接種で同ワクチンの使用は見送りとなりました。従って、定期接種は従来のインフルエンザワクチンのみを使用します。

小児インフルエンザ予防接種の費用を助成します

【接種期限】令和9年1月31日(日)まで

☑ 次の①②の両方に該当する6カ月児～中学3年生

- ① 市に住民登録している
- ② 生活保護世帯または市民税非課税世帯の世帯員

【接種方法】市が交付する接種券と母子健康手帳を持参し市内の対象医療機関へ

【接種券の交付申請】電子申請、またはこども安心課(市役所本庁2階)、本郷・久井・大和保健福祉センターの各窓口へ
※申請には、申請者の本人確認ができるものが必要です。

【助成額】全額

※接種券を持参せずに接種した場合は、全額自己負担です。接種後の払い戻しはできません。

問 こども安心課
(TEL 0848-67-6061)



市HP

10月は浄化槽月間 浄化槽法定検査を必ず受けましょう

問 生活環境課
(TEL 0848-67-6168)



市HP

トイレの排水や生活雑排水をきれいにする浄化槽は、正しく使用しないと悪臭の発生や環境の汚染につながります。浄化槽の機能を適正に保つため、浄化槽を管理(設置)している人は、浄化槽法により次のことが義務付けられています。

①保守点検 ②清掃 ③法定検査

保守点検、清掃、法定検査は「浄化槽法」で定められた管理者の義務で、違反した場合には罰則規定があります。

① 保守点検 良好な状態を維持するため、定期的に保守点検をする必要があります。県の登録を受けた業者に依頼しましょう。

② 清掃 浄化槽は、年1回以上(全ぱっ気型は、半年に1回以上)の清掃が必要です。管理者(設置者)は、市の許可を受けた清掃業者に依頼しましょう。

③ 法定検査 浄化槽は、年1回の受検が必要です。浄化槽が正常に機能し、汚水が十分浄化されているかを確認するものです。

※保守点検と清掃を毎年法律で定められた回数以上行い、記録を3年間保存してください。回数は、設置している浄化槽により異なります。

●浄化槽の設置・廃止などの手続き

浄化槽を設置・廃止する場合や管理者を変更するときは、生活環境課(市役所本庁3階)に届け出てください。

●小型浄化槽設置補助について

指定地域内の汲み取り便槽や単独処理浄化槽を小型合併浄化槽に転換する場合に、人槽に応じて設置費の一部を補助します。詳しくは生活環境課に問い合わせてください。

人槽	補助限度額
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円
10人槽	548,000円

大和地域には、市が浄化槽を設置する制度があります。詳しくは下水道整備課(TEL 0848-67-6049)に問い合わせてください。

道路・河川・公園の異常通報を受け付け 「みはらインフラ見守りセンター」を開設します

県内初!

県内で初めて道路・河川・公園の維持管理や補修の業務を、民間事業者にもとめて委託します。

「みはらインフラ見守りセンター」が、市民の皆さんからの通報を直接受け付けることで、迅速な対応が可能となり、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めていきます。

☎ 土木管理課

(TEL) 0848-67-6092

(FAX) 0848-64-6057)

通報から対応までの流れ

これまで

これから

市民が通報

市役所や
支所で受付

民間事業者へ
対応依頼

迅速な対応につながる!

こんな時に
通報して
ください!

道路



- 道路に穴が空いている
- 動物の死骸がある

河川



- 流木やごみで流れが止まっている

公園



- 遊具が壊れて遊べない

通報先

みはらインフラ見守りセンター受付専用ダイヤル
(三原建設業協同組合・日本工営共同企業体)

☎ 0848-62-7454

☎ 月～金曜日8時30分～17時15分

※夜間(17時15分～8時30分)、土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)の通報は、三原市役所(☎ 0848-64-2111)へ。

試行導入のため令和11年3月31日まで

対象エリア:三原地域

本郷・久井・大和地域は含まれないため、引き続き各支所へ通報してください。

本郷支所(☎ 0848-86-1111) 久井支所(☎ 0847-32-7113)

大和支所(☎ 0847-33-0229)

「道路・河川の異常通報システム」は 引き続き利用できます

カーブミラーや道路標識、道路照明に貼り付けてある管理ラベルから道路や河川の異常を通報できます。市HPや市公式LINEからもアクセスできます。※ラベルは令和8年度中に順次貼り付けます。

道路・河川・公園の
異常通報システム



←操作マニュアル

管理番号: M01002M01

三原市

異常の報告はこちらから



スマートフォンで
通報





みんなの募集情報

人材募集やイベントなど、皆さんの参加を待っています！

市立幼稚園の園児を募集します 令和9年4月入園

【受付期間】15日(木)までの、月～金曜日(12日(月・祝)を除く)の14時～16時30分

【受付場所】入園を希望する幼稚園

対 市内在住の人

※詳しくは募集要項(市HP、各幼稚園に用意)を参照。

問 各幼稚園、教育振興課(TEL 0848-67-6151)

幼稚園	募集学年	ところ	問い合わせ先
南幼稚園	3～5歳児 (18時まで預かり保育あり)	宮沖二丁目14番17号	TEL 0848-62-4768
本郷幼稚園	3～5歳児 (3歳児は本郷在住の人のみ)	本郷南五丁目8番1号	TEL 0848-86-6015

田野浦幼稚園(認定こども園)の入園募集の開始は12月の予定です。



↑市HP

こどもおしごとチャレンジ 体験してみたい仕事や協力企業を募集中!

随時

①小学生・保護者の皆さん

今後の講座開催に向けて体験してみたい仕事を募集しています。

②企業・事業者の皆さん

子どもたちに仕事の魅力を伝え、体験の提供に協力いただける企業・事業者を募集しています。
講師は、小学生に仕事に関する講義や体験の提供ができ、その仕事に従事している人などをお願いしています。

問 子育て支援課

(TEL 0848-67-6079)



①の回答フォーム→



②の応募フォーム→



衛生管理基礎セミナーの 参加者を募集

時 16日(金)10時～11時20分

所 サン・シープラザ4階

対 市内で「食」に関わる創業・起業に興味がある人

定 15人程度

申 9日(金)までに(株)まちづくり三原HP内の申込フォームから

問 (株)まちづくり三原

(TEL 0848-63-5538)

衛生管理基礎セミナー

受講料 無料

10月16日(金) 10:00-11:20

10月9日(金) 10:00-11:20

会場 サン・シープラザ4階 第3研修室 三原市城町1丁目2-1

2026年10月16日(金) 10:00-11:20
講師 広島県衛生部保健所 生活衛生課 二階
時間 10:00-11:00(講座) 11:00-11:20(質疑応答)
会場 サン・シープラザ4階 第3研修室 三原市城町1丁目2-1

(株)まちづくり
三原HP→



二十歳のつどい 協賛品と記念品を募集!

三原市二十歳のつどいにおいて、記念品・協賛品を提供いただける事業者を募集します。二十歳を迎える若者に地元企業の魅力を発信しませんか。

対 市内に本店または営業所がある事業者

【協賛品】おおむね3,000円以上のもの
抽選会で当選した二十歳を迎える青年に配布

【記念品】金額による制限はありません。

当日来場の二十歳を迎える青年全員に配布します。

(参考)令和7年度 650個

申 31日(土)までに申込フォームから

問 三原市二十歳のつどい実行委員会事務局(生涯学習課
TEL 0848-67-6147)



市の事業を公開点検する 事業レビューを傍聴できます

事業レビューとは、市の事業を公開の場で点検し、事業を見直すものです。有識者が市の担当者と議論を交わし「要改善」「拡充」「不要・凍結」などの評価判定をします。レビューには無作為に選ばれた市民判定者も参加し、有識者とともに事業を判定します。傍聴は直接会場にお越しください。

時 17日(土)9時30分～16時30分

18日(日)9時30分～15時30分

所 市役所本庁7階

問 企画政策課(TEL 0848-67-6280)



市HP→



第3回三原市民と市長の 「みらいトーク」を開催します

「あなたの思うまちづくりについて」をテーマに、市民との対話を通じて、市政やまちづくりに対する意見や提案を聴きます。

時 11月25日(水)18時～19時

所 久井保健福祉センター

対 市内に在住、通勤、通学をしている16歳以上の人

定 5人程度

※このほか、市内の高校・大学から5人程度の参加を予定しています。

※募集期間終了後、申し込みの内容などを考慮の上、参加者を決定します。

申 問 10月23日(金)までに申込フォームから、または申込書を秘書課(TEL 0848-67-6006)へ

申込フォーム→



第12回みはら創業マルシェへの 出店者を募集

時 10月31日(土)、11月1日(日)・15日(日)各10時30分～15時30分

所 三原駅前スペースサテラス

対 創業に興味のある人、創業予定の人

定 15人程度

申 10月20日(火)までに(株)まちづくり三原HP内の申込フォームから

問 (株)まちづくり三原(TEL 0848-63-5538)

(株)まちづくり三原HP→



行政書士会無料相談会の 参加者を募集

広島県行政書士会三原支部が、相続、遺言、任意後見、その他各種許認可手続きなどに関する予約不要の一日無料相談会を開催します。

時 31日(土)10時～16時

所 イオン三原店1階

(城町二丁目)

問 広島県行政書士会

三原支部

(TEL 0848-60-6488

FAX 0848-60-6489)



↑相談会の様子

生涯学習講座(単発)

※各講座とも申し込み先着順です。
受付は5日(月)10時からです。

講座名	講師	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
クリスマスのワイヤーアート	田平 幸音	21日(水) 13時30分～15時30分	18歳以上	20人	2,000円	19日(月)	中央公民館 TEL 0848-64-2137 FAX 0848-64-0137
スマホ活用術 ～スマホの「困った」を解決～	中谷 英幸	22日(木) 10時～11時30分	18歳以上	12人	200円	20日(火)	須波コミュニティセンター TEL FAX 0848-67-0512
ストレッチで やわらか身体作り	原田 恵理	27日(火) 13時30分～14時30分	18歳以上	15人	200円	20日(火)	本郷生涯学習センター TEL 0848-85-0701 FAX 0848-85-0702
草木染で仕上げる 雨花しぼりのストール	岡田 朋子	28日(水) 13時30分～15時30分	18歳以上	10人	1,200円	23日(金)	中之町コミュニティセンター TEL FAX 0848-64-4099
たのしい草木染 ～エコバッグの染色をしよう～	岡田 朋子	11月11日(水) 13時30分～15時30分	18歳以上	10人	1,200円	30日(金)	宮浦コミュニティセンター TEL FAX 0848-62-7944
深く味わう珈琲 ～豆知識から淹(い)れ方まで～	岡 年孝	11月12日(木) 13時30分～15時	18歳以上	12人	1,000円	11月5日(木)	中央公民館 TEL 0848-64-2137 FAX 0848-64-0137



くらしの無料相談窓口

困りごとや気になることがあれば、ひとりで悩まず気軽に相談を。

相談の種類	とき		ところ	申し込み・問い合わせ先
心配ごと相談	30日を除く毎週金曜日	13時～16時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会・各地域センター TEL 0848-63-0570
	8日(木)・22日(木)		本郷保健福祉センター	TEL 0848-86-3607
	7日(水)・21日(水)、11月4日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	TEL 0847-32-7101
	16日(金)		大和人権文化センター	TEL 0847-33-1308
弁護士法律相談 要予約	16日(金) ※受付は5日(月)8時30分から。	13時～16時	市役所本庁3階	生活環境課 TEL 0848-67-6178
消費生活相談	12日を除く毎週月～金曜日	9時～12時、 13時～16時	市役所本庁3階 ※電話相談可。	消費生活センター TEL 0848-67-6410
消費生活巡回相談 要予約	9日(金)・16日(金)・23日(金)	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
家庭児童相談	12日を除く毎週月～金曜日	9時～17時	市役所本庁2階	家庭児童相談 TEL 0848-61-0121
児童虐待通告窓口	12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	【電話相談】こども安心課	TEL 0848-67-6088
	毎日	24時間対応	児童相談所虐待対応ダイヤル	TEL 189
保護者のための“子どもの こころ”相談室	8日(木)	13時30分～15時30分	市役所本庁2階	6日(火)までに すくすくメール、 またはこども安心課 TEL 0848-67-6088 すくすくメール➡ 
子どもの発達についての 相談	12日を除く毎週月～金曜日	9時～17時	サン・シープラザ3階 または市役所本庁2階	こども安心課「すくすく」 TEL 0848-67-6359 FAX 0848-67-5934
不登校などに関する 悩み相談	12日を除く毎週月～金曜日	9時～16時30分	リージョンプラザ2階 ※電話相談可。	三原ふれあい相談室 TEL 0848-64-7201
学校生活の悩み・ 体罰などの相談	12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	【電話相談】三原子どもサポートダイヤル TEL 0848-67-6173	※時間外は留守番電話で対応。
ひきこもり相談 (おおむね18歳から64歳 以下の当事者と家族)	12日を除く毎週月～金曜日	9時～17時	サン・シープラザ4階	ひきこもり相談 支援ステーション TEL 0848-36-6250 社協HP➡ 
若者の発達相談	30日(金)	9時～17時	市役所本庁1階	保健福祉課 TEL 0848-67-6053 FAX 0848-64-2130
障害者なんでも相談 要予約	26日(月)	14時～16時	本郷保健福祉センター	障害者生活支援センター TEL 0848-63-3319
	28日(水)	10時～12時	久井保健福祉センター	FAX 0848-63-3359
障害のある人の 就労応援相談 (障害者手帳の有無は 問わない)	12日を除く毎週月～金曜日	9時～17時	サン・シープラザ3階	障害のある人の就労 応援相談ステーション TEL 0848-63-3319 市HP➡ 
犯罪被害者等総合相談	12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	市役所本庁3階	人権推進課 TEL 0848-67-6044
人権相談	12日を除く毎週月～金曜日		市役所本庁3階	人権推進課 TEL 0848-67-6044
		10時～16時	人権文化センター	TEL 0848-66-1111
			本郷人権文化センター	TEL 0848-86-3333
		8時30分～17時15分	大和人権文化センター	TEL 0847-33-1308
女性相談 (DVや家庭不和など)	12日を除く毎週月～金曜日	9時30分～16時	市役所本庁1階 ※電話相談可。	女性相談室 TEL 0848-61-0122
自立サポート相談	12日を除く毎週月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら TEL 0848-67-4568
不動産相談	16日(金)	10時～15時		
戦没者遺族相談	15日(木)	13時～16時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会 TEL 0848-63-0570
療育・教育相談	14日(水)	10時～12時		

8月19日

緊急銃猟の研修会

岡 農林水産課(TEL 0848-67-6081)

緊急銃猟の模擬訓練を実施

生活圏内にクマが現れたことを想定した模擬訓練が、大和町で行われました。当日は猟友会をはじめ、県や近隣市町の行政担当者などが参加し、周辺の安全確保や必要な手続きについて確認しました。



9月3日

浮城・歩ラリ〜はしご酒

岡 浮城・歩ラリ〜はしご酒実行委員会事務局

(TEL 0848-62-6155)

食べて!飲んで!はしご酒で良い気分♪



57店舗、約500人が参加した「浮城・歩ラリ〜はしご酒」。参加者はスタートの合図とともに指定された店へ向かい、飲み歩きを満喫しました。参加者は「毎年チケットが発売されるとすぐに購入する」「はしご酒がきっかけで通うようになったお店がある」などと語り、三原駅周辺は多くの人でにぎわいました。



8月29日

生協ひろしま子ども食堂支援

岡 地域企画課(TEL 0848-67-6184)

生協ひろしまが子ども食堂に寄贈

生活協同組合ひろしまでは、子ども食堂のための商品を注文し寄贈する活動が行われており、その贈呈式を実施しました。商品は、三原市社会福祉協議会を通じて子ども食堂へ届けられました。



令和7年度

令和7年度ふるさと納税

岡 広報戦略課 (TEL 0848-67-6016)

ふるさと納税の使い道を紹介します!

【ふるさと納税 (個人)】

全国からいただいた5.78億円の寄付は、「こどもおしごとチャレンジ」など、子ども・子育て支援や地域活性化などに活用しました。



◀ふるさと納税(個人)のかわいい使い道はこちら

【企業版ふるさと納税】

市外に本社のある6社から寄付を受け、スポーツ活動の推進や市の魅力発信、起業支援などの事業に活用しました。



◀企業版ふるさと納税のかわいい使い道はこちら

8月30日

ラフraf6周年

岡 子育て支援課(TEL 0848-67-6079)

移転オープン6周年&20万人到達!



児童館「ラフraf」で、移転オープン6周年と、来館者20万人到達を記念したイベントを開催しました。当日は、「ラフraf」を利用する保護者やボランティアの学生などによるダンスや演奏、劇、おはなし会などが披露され、来場した子どもたちを楽しませました。



地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住した9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は
日高 麻弥
です!



【出身】大阪府大阪市
【趣味】旅行・着物・おいしいものを食べる
【活動エリア】市内全域
【活動テーマ】三原の魅力発信



◀車で通るたび気になっていた道を歩いてみた

地域おこし協力隊
の活動は
市公式noteで!



問 地域企画課
TEL 0848-67-6011

ください。

人を知ることが、地域を好きになるきっかけになる。私自身も、三原のことをもっと知っていききたいと思っていますので、ぜひ教えてください。

活動の中で声をかけてもらい「さるり織り」という手仕事を知り、亡くなった祖母の着物を新しい一枚の布にしてもらいました。こうした出会いを大切にしながら、人や場所、仕事をつなぎ、新しい動きが生まれる場面を増やしていきたいです。

建築の仕事を経験し、国内外を旅する中で、地域の魅力は景色だけではなく、そこで暮らす人の仕事や思いの中にもあると感じてきました。
4月から移住し、現在は市内を歩きながら、ものづくりや農業、商店、福祉など、さまざまな分野で活動する人の話を聞き、見聞きしたことを写真や文章に残しています。

人を知ることから
地域の魅力を伝えたい



▲(左)箱わなで捕獲されたクマ (右) クマの足跡



第1回 「緊急銃猟」とは?

クマやイノシシから 地域を守る「緊急銃猟制度」

近年、「クマが市街地に出没した」「クマに襲われた」というニュースが増えています。市の農林水産課にも、クマの目撃情報が寄せられ、実際に捕獲されたこともあります。この状況を受け、国は鳥獣保護管理法を改正し、自治体の判断で銃による捕獲ができる「緊急銃猟」の運用を開始しました。

市では、万が一の事態に備え、クマの目撃から銃猟による捕獲完了までを想定した訓練を、猟友会や警察などの関係者で行いました。(11ページ参照)

「緊急銃猟」を実施するために、周囲の通行制限や屋内外への退避などをお願いすることがあります。野生鳥獣による被害から生活の安全を守るため、協力してください。

注目!

緊急銃猟の要件

■実施の4要件

- 【1】人の生活圏への侵入の判断
- 【2】緊急性の判断
- 【3】銃猟の判断
- 【4】安全確保の確認

■捕獲者の3要件

- 【1】銃猟免許所持
- 【2】射撃経験
- 【3】捕獲経験



次回は、農作物被害を出しにくくする、鳥獣被害対策の「総合的な取り組み」を紹介します。

問 農林水産課 TEL 0848-67-6081

市HP▶



ゆるがいちょうじゅうたいさく 有害鳥獣対策

農林水産課: 廣勢



今月のコラム
第58回

市長

再配達削減

脱炭素社会の
実現に向けて

再配達削減のために、私たちが
ができることはたくさんありま
す。例えば、ネットショッピング
などで商品を注文する際には、
確実に受け取ることができると
時を指定することです。また、不
在時や非対面での受け取り方法
として、置き配の利用や宅配ボ
ックス、宅配バッグの活用も有
効です。さらに、自宅以外にもコ
ンビニエンスストアなどで荷物
を受け取ることができるサービ
スも広がっています。

皆さんは、仕事や外出先から
帰宅して郵便ポストに不在連絡
票が入っていた経験はありませ
んか。私も含め、多くの人が一度
は経験したことがあるはずです。
私たちの暮らしを支える物流
は、今や欠かすことのできない
社会インフラです。一方で、運
送部門から排出される温室効果ガ
スの約90%は自動車によるもの
で、そのうち約45%は貨物車か
らの排出とされています。脱炭
素社会の実現をめざすうえで、
再配達を減らすことは環境負荷
の軽減につながる重要な取り組
みです。



▲事業者と行政が連携した取り組み

本市では4月に、運送事業者
の皆さんと連携し、再配達削減
キャンペーンを実施し、また宅
配ボックスを購入・設置する際
の補助制度も設けています。市
民の皆さんと事業者の皆さん、
行政が一体となって、取り組ん
でいきたいと考えています。
脱炭素社会の実現は、身近な
ところで行う行動の積み重ね
が、大きな成果につながります。
未来の子どもたちに豊かな環境
を引き継ぐためにも、できるこ
とから取り組んでいきましょう。



▲市HP

国際交流員
ジェイクの

9月号まで36回連載し、リニューアル!

My Mihara 日記



マイミハラ
にっぽ



佛通寺の秋景色

三原に暮らし始めて3年、このまちで多くの経験を重ね、す
てきな思い出が増え続けています。そこで10月号からは、三
原での活動の中で感じたことや体験したことを紹介します。

私にとって10月は、三原の秋を楽しめる大好きな季節です。
夏の暑さが和らぎ、まちが少しずつ秋色に染まる中、特に楽
しみにしているのが佛通寺の紅葉。鮮やかな赤やオレンジ色
に彩られた境内を歩き、小川のせせらぎや鳥のさえずり、風
に揺れる木のざわめきに耳を傾けると、日々の喧騒(けんそう)を忘れて
穏やかな気持ちになります。

これからも私自身の経験を通して、三原の魅力
を伝えます。このコラムが、三原の新たな魅
力の発見や身近な風景を楽しむきっかけに
なると嬉しいです。



Information for foreign
nationals in Mihara

＜ CIRが三原の ＜
／ 魅力などを発信中! ／

Instagram & Facebook



Instagram



Facebook

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)

問 地域企画課(TEL 0848-67-6184 FAX 0848-64-7101)



みはらのひろば

Anything
information

お知らせ、イベント、募集、制度など、生活に関する情報をあつめました。

令和9年度みはら文化芸術 財団助成事業【みはらと】 募集

市や隣接する市町で文化芸術活動を行う市民団体・個人の活動支援を目的に助成金を給付します。

【申請期間】12月1日(火)～15日(火)

【事前相談期間】11月30日(月)まで

【事業実施期間】

令和9年4月～令和10年1月

【対象事業】芸術文化センター ポポロを会場として行うコンサートや展示

【助成金額】1事業につき上限15万円
※詳しくはポポロHPで確認してください。

① 申請書(ポポロHPに用意)を記入し、芸術文化センター ポポロ
(TEL 0848-81-0886)へ



不動産の無料相談会

広島県不動産鑑定士協会では、不動産に関する相談に無料で応じる相談会を開催します。

福山会場

時 6日(火)10時～16時

所 福山市生涯学習プラザ(福山市霞町)

広島会場

時 7日(水)10時～16時

所 広島県不動産鑑定士協会(広島市中区)

※受付は15時30分まで

① 不動産の鑑定価格、賃料、交換、税金、相続やその他不動産に関する相談

② 公益社団法人

広島県不動産鑑定士協会

(TEL 082-228-5100)

FAX 082-227-0065)

看護職のための ハローワーク出張相談

進学・就業の相談や再就業に向けた支援、看護に関する相談などに広島県ナースセンターの看護職員が応じます。

時 11月5日(木)、令和9年1月7日(木)各13時30分～15時30分

所 ハローワーク三原(館町一丁目)

③ 広島県ナースセンター

(TEL 082-293-9786)

広島県ナースセンターHP➡



コミュニティ活動に助成金を 活用しませんか

宝くじの収益金を財源として、(一財)自治総合センターが地域の活動を助成しています。

④ 町内会、自治会などが活動に使用する備品などの整備や集会施設の建設にかかる費用

※令和9年度に実施する事業が対象。

⑤ 5日(月)までに申請書類(市HPに用意)を地域企画課(TEL 0848-67-6184)へ



↑市HP

11日(日)～20日(火)は 全国地域安全運動の期間です

重点取り組み事項

- ① 特殊詐欺の被害防止
- ② 地域防犯力の強化
- ③ 犯罪に負担させないための対策

市では、家庭用防犯カメラやセンサーライトの購入設置費用の一部を補助しています。

また、満65歳以上の人のみで構成される世帯を対象に、特殊詐欺防止用電話機などの購入費用の一部を補助しています(どちらも購入費用の2分の1、上限1万円)。

⑥ 生活環境課(TEL 0848-67-6178)



↑家庭用防犯カメラ等
設置費補助

特殊詐欺防止用電話機
等購入費補助↓



入札参加資格審査の申請を 受け付けます

時 5日(月)～23日(金)

⑦ 令和9～11年度に市が発注する物品調達・業務を受託する業者

※現在登録している業者も申請が必要です。詳しくは市HPで確認してください。

⑧ 市電子申請システムから申請。添付書類を郵送で契約課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 TEL 0848-67-6133)へ



↑市HP

緊急地震速報訓練・11月5日(木)

地震などの発生に備えて、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した緊急地震速報訓練を実施します。FM告知端末ラジオ、FMみはら(87.4メガヘルツ)、市内に設置している屋外スピーカーから訓練放送が流れます。放送が流れたら、姿勢を低くして机の下に隠れるなど、速やかに身を守る「安全行動」を取ってください。

⑨ 11月5日(木)10時から1分間程度

⑩ 危機管理課(TEL 0848-67-6066)

FAX 0848-67-6164)

「もったいない」を「ありがとう」に フードドライブにご協力ください

家庭で余っている食品を集めることで食品ロスの削減につなげ、子ども食堂や福祉施設、生活困窮者などの支援を必要とする人に届けます。令和7年度は1,210kgの食品が集まりました。

⑪ 9時～22時

⑫ フジグラン三原食品館サービスカウンター付近(円一町一丁目)

【対象食品】次の全てに該当するもの

●賞味期限が1カ月以上残っている

●未開封

●常温保存可能

●成分またはアレルギー表示がある

※この取り組みは、(株)フジ・社会福祉協議会・市の三者連携により実施しています。

⑬ 環境施設課

(TEL 0848-62-4197)



↑市HP



コミュニティ助成事業が完了

宝くじの収益金を財源とした(一財)自治総合センターの助成金を受けて、木々津沖町内自主防災会が180万円分の防災資機材(発電機、テントなど)を整備しました。

⑭ 危機管理課(TEL 0848-67-6165)

FAX 0848-67-6164)

学び・体験

救命講習に参加しよう

●普通救命講習

時 18日(日)9時～12時

所 三原西消防署

内 AED講習を含む心肺蘇生法や止血法などの講習

定 20人程度

申 11日(日)までに三原西消防署

(TEL 0848-86-2119

FAX 0848-86-6794)へ



危険物取扱者試験などを実施

●危険物取扱者試験

時 所 12月13日(日)=三原市・呉市

申 10月13日(火)～20日(火)

【願書配布場所】各消防署・出張所

※電子申請も利用できます。

●危険物取扱者試験準備講習会

時 10月22日(木)9時30分～16時30分

¥9,000円から

●危険物取扱者保安講習

時 12月17日(木)9時30分～12時30分、13時30分～16時30分

【受付期間】10月8日(木)～21日(水)

¥5,300円

※申込書は、消防本部、各消防署・出張所で配布。

所 消防本部予防課

(TEL 0848-64-5927

FAX 0848-64-5911)



↑市HP

陸上自衛隊高等工科学校生徒などを募集

①陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦)

対 中卒(見込含む)以上17歳未満で、成績優秀かつ生徒会活動などで顕著な実績を修め、学校長が推薦する男子

【応募期間】

11月27日(金)まで

【試験日】

1次試験 令和9年1月9日(土)～11日

(月・祝)のうち指定する1日

②陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)

対 中卒(見込含む)以上17歳未満の男子

【応募期間】

令和9年1月14日(木)まで

【試験日】

1次試験 令和9年1月23日(土)

2次試験 令和9年2月12日(金)

③2等陸・海・空士(任期制自衛官)

対 18～32歳(採用予定月の末日現在、33歳未満の人)

【応募期間】

11月20日(金)まで

【試験日】

ウェブ試験 11月29日(日)・30日(月)

のうち指定する1日

身体検査・口述試験 12月4日(金)

④医科・歯科幹部

対 医師・歯科医師の免許取得者

【応募期間】

10月22日(木)まで

【試験日】

11月13日(金)

※詳しくは自衛隊HPで確認してください。

自衛隊広島地方協力本部

尾道出張所

(TEL 0848-22-6942)



↑自衛隊HP

相続・遺言に関する相談会

広島司法書士会では、相続・遺言に関するさまざまな悩みを抱える人の相談に応じる無料相談会を実施します。

時 18日(日)10時～16時

【面談場所】広島司法書士会総合相談センター(広島市中区)

【面談相談】082-221-5345(要予約)

【電話相談】082-511-7196(予約不要)

市営住宅の入居者募集

【申込期間】窓口:15日(木)・16日(金)各8時30分～18時30分

電子申請:5日(月)8時30分～16日(金)18時30分

申 間 三原市営住宅管理グループ窓口(宮沖四丁目TEL 0848-62-1800)または同グループHPにある申込フォームから
※詳しくは同グループHPまたは5日(月)から申込場所、市役所本庁1階総合案内コーナー、各支所で配布する資料で確認してください。

※申込多数の場合は抽選。

※連帯保証人は不要。

三原市営住宅
管理グループHP



県営住宅の入居者募集

【申込期間】13日(火)～15日(木)各8時30分～17時

所 間 申 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター

(宮浦四丁目TEL 0848-61-2215)へ

※詳しくは6日(火)から申込場所で配布する資料で確認してください。



人権ひろば

今月のテーマ

外国文化の理解

・生涯学習課・

間 生涯学習課

(TEL 0848-67-6148)

身近な国際交流を始めましょう

全国的に外国人が増加しており、市でも3,400人を超える人が地域社会と関わりながら暮らしています。言葉や文化が異なる人々が共に生きる「多文化共生社会」の実現には、違いを尊重し認め合う姿勢が不可欠です。しかし、言葉の壁に直面し、不安を感じる外国人も少なくありません。市内には、長年にわたり日本語学

習を支援しているボランティア団体があり、10月号の22ページでは、日本語の学習をサポートする「日本語学習ボランティア養成講座」を募集しています。こうした活動や対話を通して、異国の文化を学び理解することで、誰もが住みやすい街をつくれます。みんなで一歩踏み出し、身近な国際交流を始めましょう。

人権標語 「こまったな」一人じゃないよ ぼくがいる (小学5年生)

三原だるまを作ろう

時 10月と11月の月・水曜日各13時～16時、土曜日10時～13時
 所 申 問 うきしろロビー(城町一丁目)
 TEL 0848-67-5877 FAX 0848-67-5911
 定 各10人
 ￥ 面相描き800円、制作体験1,500円



三原やっさ踊り振興協議会 公開踊り練習

時 13日(火)18時30分～19時30分
 所 ペアシティ三原西館2階
 問 観光課(TEL 0848-67-6014
 FAX 0848-64-4103)
 ※見学・踊りの参加も可能です。
 ※申込不要。



城下町三原てくてくガイド

時 10月10日(土)、11月14日(土)各10時30分～12時
 【集合場所】うきしろロビー(城町一丁目)
 内 三原城天主台跡や船入やぐらなど希望する場所を案内
 問 三原観光協会(TEL 0848-67-5877
 FAX 0848-67-5911)

広島県東部認知症疾患医療センター研修会

時 11月20日(金)13時30分～15時
 所 中央公民館2階 中講堂
 【演題】「地域の頼れる味方！認知症疾患医療センターの役割とスムーズな連携のポイント」
 【講師】認知症疾患医療センター センター長 小山田 孝裕さん、三原病院 認知症初期集中支援チーム チーム員 中島 美和さん
 定 150人
 申 11月6日(金)までに申込フォームから、または認知症疾患医療センター
 (TEL 0848-61-5515)へ



↑申込
フォーム

男性の料理教室

時 16日(金)10時～13時
 所 サン・シープラザ3階
 対 65歳以上で一人暮らし、または介護をしている男性
 定 20人
 ￥ 400円
 申 9日(金)までに社会福祉協議会
 (TEL 0848-63-0570)へ

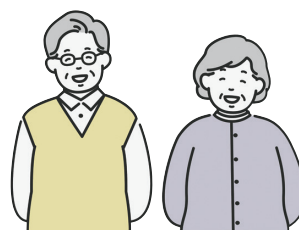


いつまでも健康で 元気に過ごすために フレイル予防教室

時 各10時～11時30分
 定 各会場30人
 内 1回目:体力測定、フレイル予防の話
 2回目:ミニ講座(食生活・口の健康・運動のコツなど)
 11月4日(水)・20日(金)
 所 サン・シープラザ 第3研修室
 申 10月5日(月)～30日(金)に申込フォームから、または保健福祉課
 (TEL 0847-67-6053)へ
 11月11日(水)・25日(水)
 所 本郷保健福祉センター
 申 10月5日(月)～30日(金)に申込フォームから、または本郷保健福祉センター
 (TEL 0848-86-3609)へ



↑申込
フォーム



認知症講演会

時 10日(土)13時30分から
 所 サン・シープラザ4階
 【演題】「認知症世界」を旅のガイドと歩いてみよう
 【講師】認知症世界の歩き方公認ファシリテーター サステナブルみはら あん でいさん
 定 50人
 申 問 9日(金)までに高齢者福祉課
 (TEL 0848-67-6055)へ



↑申込
フォーム



こどもおしごとチャレンジ 小学生募集中

参加
無料

年間を通して、さまざまなおしごと体験講座を開催しています。問 子育て支援課(TEL 0848-67-6079)



おしごと体験講座

所 ペアシティ三原西館 ほか
 内 仕事の紹介、体験など
 申 18日(日)17時までに(株)MCAT
 (専用ページまたはTEL 0848-38-2261)へ
 ※申込多数の場合は抽選。
 専用ページ→



保育士

時 11月7日(土)
 対 小学3～6年生

すし職人

時 11月21日(土)
 対 小学3～6年生

循環型農業

時 11月21日(土)
 対 小学4～6年生

消防士

時 11月28日(土)
 対 小学5・6年生

和菓子職人

時 11月28日(土)
 対 小学3～6年生

光通信エンジニア

時 11月28日(土)
 対 小学3～6年生

子育て応援

祝日の小児科救急当番医院

日時	医療機関
12日(月) 9:00~12:00 14:00~16:30	興生総合病院 (円一町二丁目) TEL 0848-63-5500

※診療時間内に事前に電話連絡してください。

小学生の就学費用の一部を入学前に援助

経済的理由で就学費用の支払いが困難な家庭に、入学に必要なものを購入する費用の一部を援助します。

【援助額】64,300円

申 11月27日(金)までに学校教育課(市役所本庁6階TEL 0848-67-6154

FAX 0848-67-5912)へ

※支給には所得要件などがあります。

詳しくは10月上旬に「就学時健康診断の案内」と一緒に送付するお知らせで確認してください。



↑市HP

メンターさんと話そう会

子どもの発達に関しての不安や悩みについて先輩保護者(メンター)と話ができます。

時 15日(木)10時~11時30分

所 サン・シープラザ4階

対 発達が気になる子どもの家族

問 こども安心課「すくすく」

(TEL 0848-67-6359)



↑市HP

こころの相談室「ここケア」

時 毎週火・水曜日各9時~18時30分

所 申 問 カウンセリングルームここケア

(宮沖五丁目TEL 0848-62-2500)

内 臨床心理士による相談

対 市内在住の精神科に通院

していない人とその家族

¥ 3回まで無料



↑市HP



高齢者向け運動機器の11~3月利用者を募集します

所 本郷保健福祉センター

内 運動機器を利用した介護予防トレーニング

対 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人

定 各時間帯5人

申 10月7日(水)までに申込

フォームから、または高齢者

福祉課(TEL 0848-67-6055)へ



↑申込

フォーム

利用可能日 (開始日)	時間
毎週水曜日 (11月4日から)	①9:00~9:40
	②9:40~10:20
	③10:20~11:00
毎週金曜日 (11月6日から)	④9:00~9:40
	⑤9:40~10:20
	⑥10:20~11:00

※新規利用者と1年以上利用していない人は事前講習会への参加が必要です。10月20日(火)・23日(金)・27日(火)各10時~12時に行ういずれかの事前講習会を受講してください。

健康

献血に協力を

日時	実施場所
27日(火) 10:30~13:00 14:30~16:30	県立広島大学 三原キャンパス (学園町)

※献血者用の駐車場はありません。公共交通機関を利用してお越しください。

申 予約可。日本赤十字社HPまたは県

赤十字血液センター

(TEL 0120-150-554)へ

問 保健福祉課

(TEL 0848-67-6205)



↑日本
赤十字社HP

ひきこもり家族勉強会「はてラボ」

時 21日(水)13時30分~15時

所 サン・シープラザ4階

内 座談会テーマ「家族だからこそすれ違う」

対 ひきこもりで悩みを持つ家族

申 ひきこもり相談支援ステーション

(TEL 0848-36-6250)へ



社協HP→

病院? 救急車? 迷ったら

救急相談センター

#7119

24時間365日対応

つながらない場合や、広島県外から携帯電話でかける場合は

082-246-2000

子育て世代の
悩みを解決!

すくすくの
催し

母乳相談・ごはん相談
などを定例開催
詳しくはこちらから



←市HP

いつでも悩み相談OK!

TEL 0848-67-6217

メールでも受け付けています。

児童館

ペアシティ三原
西館2階

ラブラフ
の催し

休館日 毎週火曜日

開館時間 10時~19時

申し込みは5日(月)から

(TEL FAX 0848-

67-1123)へ

←市HP



きッズスタッフと一緒に! ハロウィンパーティー 要申込

時 18日(日)13時30分~15時 所 サン・シープラザ3階 内 お

やつづくりと交流会 対 小学3~6年生 定 10人 ¥300円

ファミサポ交流イベント「提供会員さんとあそぼう!」

時 24日(土)11時~12時 内 読み語り、ふれあい遊び、ファミサ

ポ活動の相談など 対 ファミサポに関心がある子育て中の人

ラブラフけん玉道

時 24日(土)14時~16時 内 けん玉の指導など 対 18歳まで

の子とその保護者

人形劇によっといで!

時 25日(日)14時~15時 内 「ぼんたのじどうはんばいき」

ほか 対 おおむね3歳児~小学生とその保護者 定 30組



EVENT information

行事 & イベント情報

EVENT STAGE ART MUSIC GOURMET etc...

10/24
(土)

第50回三原消防まつり

雨天決行

所 三原消防署

時 14時～16時

●各種コーナー

内 **NEW** … 救助訓練、住宅用防災機器展示、少年消防クラブ体験、ホースバッグ搬送体験
ほか ロープ渡り、消防車両展示など

●スタンプラリー

ホースバッグ搬送体験、救急法、消火器体験、煙体験、放水体験

時 13時45分から用紙を配布

●はしご車試乗

時 13時45分から抽選開始

対 5～12歳児

定 40人(抽選)

●屋外ステージ

YAYOIバトンスク

ール、スタジオ来夢

問 消防本部予防課

(TEL 0848-64-5927)



↑市HP

10/31
(土)

2026三原市民保健・福祉まつり

雨天決行

各種講演会、がんフォーラム、専門家による相談、健康チェック、パラスポーツ体験、作品の販売などを行います。

所 中央公民館、フジグラン三原(円一町一丁目)

時 9時30分～15時

【講演会・講師】

食育講演会 9時30分～10時30分

公益財団法人骨粗鬆症財団 副理事長 藤原 佐枝子さん

人生会議講演会 11時～12時30分

岡山大学病院高度救命救急センター

センター長・教授 中尾 篤典さん

がんフォーラム 13時30分～15時

つきおきクリニック 院長 突沖 貴宏さん

定 各150人

問 保健福祉課

(TEL 0848-67-6053)



↑市HP



みはら骨育プロジェクト

10月

詳細は
「みはらイベントパコ」を
チェック♪



イベント カレンダー



1 木

2 金

3 土 ● 土星観望会(9月号P.22)

4 日

5 月

6 火

7 水

8 木

9 金

10 土 ● 城下町三原てくてくガイド(P.16)

11 日 ● 第18回三原市民体育大会(P.20)

12 月・祝

13 火 ● 三原やっさ踊り振興協議会公開踊り練習(P.16)

14 水

15 木

16 金 ● 男性の料理教室(P.16)

● 第42回日本水彩画会 広島県東支部展(P.22)

17 土 ● 日本語学習ボランティア養成講座(P.22)

● 雅楽 小早川隆景～瀬戸の覇者～(P.21)

18 日 ● 2026だいわ元気まつり(P.19)

● きっずスタッフと一緒に！
ハロウィンパーティー【ラフraf】(P.17)

19 月

20 火

21 水

22 木 ● 世界骨粗鬆症デーに学ぶ
「骨活で私と家族の人生アップデート」(P.5)

23 金 ● 企画展「くいの牛市」展(P.19)

24 土 ● 第50回三原消防まつり(P.18)

● 日本語学習ボランティア養成講座(P.22)

● ファミサポ交流イベント

「提供会員さんとあそぼう！」【ラフraf】(P.17)

● ラフrafけん玉道【ラフraf】(P.17)

● ミュージックポケット・フェス2026(P.22)

25 日 ● 第13回久井！さわやか高原祭り(P.19)

● 中学生・高校生のボランティアきっかけ

講座(秋)(P.21)

● ～歴史と記憶を未来につなぐ～

「北方領土を語る会」(P.22)

● 竹でつながる国際交流イベントinみはら(P.22)

● 人形劇によっといで！【ラフraf】(P.17)

26 月

27 火

28 水

29 木

30 金

31 土 ● 2026三原市民保健・福祉まつり(P.18)

● ポポロラボ「この絵の中でおきていること」(P.21)

● 骨育をテーマにした食育講演会(9月号P.3)

※9月中旬時点の情報です。

詳しくは主催者に問い合わせをしてください。

10/25
(日)

第13回久井!さわやか高原祭り

雨天決行

所 久井保健福祉センター周辺

時 9時～16時

内 ステージイベント、久井音頭披露、ふわふわドーム、特産品・飲食物の販売、展示コーナーなど

●牛そり逆転レース参加者募集

重さ250kgの牛そりに体重50kg以上の人があり、4人で引っ張ってタイムを競います。

時 13時50分から 対 一般(高校生以上)の5人1組

定 20組

【賞金】優勝5万円、準優勝3万円など

申 23日(金)までにファクスでチーム名、代表者氏名(年齢)、住所、電話番号を実行委員会(TEL 0847-32-6084)へ

●牛うどん早食い・牛乳早飲み競争参加者募集

※当日受付のみ。

定 各10人

問 久井!さわやか高原祭り実行委員会 岡さん(TEL 090-7127-5202)



10/18
(日)

2026だいわ元気まつり

小雨決行

所 大和支所周辺

時 9時～16時

●ステージイベント

神楽、和太鼓の公演、吹奏楽の演奏、ダンスなど

●食のイベント

飲食物の販売、町内の野菜などを使った「大和まるごと鍋」の試食など

●展示コーナー

書や絵画の作品展示など

●催し物コーナー

警察・消防・自衛隊車両などの展示、ふわふわドーム、健康コーナーなど

●大抽選会 NEW

問 だいわ元気まつり実行委員会
(大和町自治振興連合会事務局内)

(TEL 0847-33-0223)

※最新情報はInstagram「だいわだいわ」で確認してください。



↑公式
Instagram



10/23(金)
～令和9年
1/11(月・祝)

企画展「くいの牛市」展

所 久井歴史民俗資料館 第1展示室

時 10時～16時(月曜日(祝日の場合は翌日)は休館)

内 くいの牛市の歴史に関連する道具や古文書の展示

【関連行事】

展示解説

時 10月23日(金)・24日(土)11時～11時30分

問 文化課(TEL 0848-64-9234)



↑市HP



11/14
(土)

「ラフラフ学びのテーマパーク」

さまざまな“学び”に触れる体験学習イベント「ラフラフ学びのテーマパーク」を開催します。

所 ペアシティ三原西館2階 多目的ホール&児童館「ラフラフ」

時 10時～12時

内 小学生※詳しくは市HPで確認してください。

申 10月25日(日)までに申込フォームから

問 子育て支援課(TEL 0848-67-6079)



↑申込
フォーム

10/11 (日) 第18回三原市民体育大会

各地区の代表選手が、熱戦を繰り広げます。高齢者や幼児、障害のある人が観覧できる席を用意しています。手話通訳や要約筆記、介助ボランティアが補助するので、気軽に声をかけてください。

所 やまみ三原運動公園

時 9時～14時

問 スポーツ振興課(TEL 0848-64-7219)

※多目的広場は駐車できません。

※当日はシャトルバスを市立第五中学校からやまみ三原運動公園まで運行します。発着時刻などの詳細は市HPへ。



↑市HP



プログラム

種目	出場者	開始 予定時刻
(オープン競技) ☆幼児かけっこ	小学生未満	9:35
①ジグザグボール蹴り競争	小学生 20歳以上	9:50
②ラグビーボール蹴り競争	40歳以上	10:05
③ゲートボール、 グラウンド・ゴルフ競争	60歳以上 (小学生2人まで可)	10:20
④400mリレー	30歳未満 30歳以上	10:45
(オープン競技) ☆フライング・ディスク	三原市身体障害者 福祉協会連合会	11:00
⑤玉入れ競争	年齢制限なし	11:20
⑥ボール運び競争	60歳以上 50歳以上 (小学生2人まで可)	11:40
⑦二人三脚むかで競争	○二人三脚 男女20歳以上 ○むかで競争 男女20歳以上	11:55
⑧ボウリング競争	20歳以上(20歳 未満2人まで可)	12:15
⑨総合リレー	小学生～50歳以上	12:30



少雨決行

11/15 (日) ファンライドみはら in中央森林公園2026

プロ自転車ロードレースチーム「ヴィクトワール広島」の選手と自転車の専用コースを走るサイクリングイベントです。当日は、地元飲食店の出店もあります。

所 中央森林公園

時 10時～14時40分 定 ①ショートコース(2.7km):20人

②ミドルコース(5.6km):20人③ロングコース

(12.3km):40人×2回④超ロングコース(24.6km):30人

対 小学生以上

用 自転車・ヘルメット※レンタル可。

申 11月8日(日)までに市HPの申込フォームから

問 スポーツ振興課(TEL 0848-64-7219)



↑市HP



雨天中止

11/8 (日) 糸崎シナリー.ビュー. ウォーキング.ラリー

所 糸碕神社(糸崎八丁目)

時 9時30分から(受付9時から)

内 糸碕神社から道の駅 みはら神明の里を経由し周回する5.2kmのウォーキング

定 50人※小学生以下は保護者同伴。

申 11月6日(金)までに申込フォームから、または保健福祉課(TEL 0848-67-6053)へ



↑申込
フォーム

10/17(土)
・18(日) **雅楽 小早川隆景**
～瀬戸の覇者～

時は戦国、海を知り、戦を知り、人を知りひとりの武将が瀬戸の未来を切り拓く。雅楽の生演奏と舞台をお楽しみください。

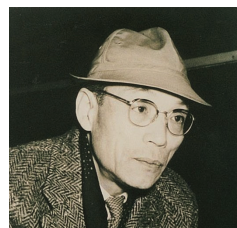
所 **芸術文化センター ポポロ**

時 17日(土) 18時開演、18日(日) 13時開演

¥【前売券】指定席4,000円、自由席(大人)3,500円、(高校生以下)2,500円

【当日券】自由席(大人)4,000円、(高校生以下)3,500円

問 雅楽団体 雅良会 舩谷さん(TEL 090-3744-9224)



三原市出身の映画監督
田坂 具隆(日活提供)



長崎の歌は
忘れじ
©KADOKAWA
1952

入場無料

11/7
(土) **第26回みはら映画祭**

三原市ゆかりの映画監督の作品を上映します。

所 **本郷生涯学習センター**

時内 ①10時～11時40分 「裸の島」(昭和35年)
②13時～13時50分 「らくがき黒板」(昭和34年)
③14時～14時35分 ゲストトーク 笹沼 真理子さん
④14時45分～17時 「長崎の歌は忘れじ」(昭和27年)
問 文化課(TEL 0848-64-9234)

【関連事業】**田坂 具隆パネル展**

所 沼田東コミュニティセンター

時 10月19日(月)～30日(金)



市HP



11/7
(土) **こどものアトリエ ポポロの秋**
ポポロの落ち葉で作品づくり

落ち葉や手作り葉っぱを使って大きなリースをつくります。

所 問 芸術文化センター ポポロ(TEL 0848-81-0886)

時 13時30分～16時

対 4歳児～小学6年生

定 20人(先着順)

¥ 1,000円

申 10月1日(木)9時からポポロHP内の申込フォームへ



ポポロHP



10/31
(土) **ポポロラボ**
「この絵の中でおきていること」

所 問 芸術文化センター ポポロ(TEL 0848-81-0886)

時 対 ①11時から 5歳～8歳 ②14時から 高校生以上

内 絵を見ながら楽しくおしゃべり！気軽に楽しめる絵画鑑賞ワークショップ

定 各回8人(先着順)

¥ 300円

申 ポポロHP内の申込フォームから



ポポロHP

10/25
(日) **中学生・高校生の**
ボランティアきっかけ講座(秋)

ボランティア活動について学び、こども食堂の運営に参加します。

所 **サン・シープラザ 4階**

時 9時～14時30分 対 市内在住または在学の中高校生 定 8人

用 飲み物、エプロン、三角巾、マスク、筆記用具(昼食の提供あり)

申 20日(火)までに三原市ボランティア・市民活動サポートセンター(TEL 0848-67-9339)へ



社協HP





↑店主やスタッフが専門知識やコツなどをレクチャー

10/31 (土)まで 第17回 三原まちゼミ ～得する街のゼミナール～

お店の人が講師となり、プロならではの知識やコツを紹介する少人数制の講座「三原まちゼミ」。暮らしに役立つ講座から、子どもと楽しめる体験型まで、多彩な内容で開催します。

所 参加店舗、レンタルスペース、会議室など

※開催日は講座ごとに異なります。

申 電話または直接各店舗へ

問 三原商工会議所(TEL 0848-62-6155)



↑三原商工会議所
青年部会



10/17 (土)ほか 日本語学習ボランティア 養成講座(全3回) ～身近な外国人に 日本語を教えてみませんか～

所 市役所本庁8階

時 10月17日(土)・24日(土)、11月7日(土)各14時～16時

【講師】 橋本 優香さん

定 10人

申 問 13日(火)までに申込フォームから、または中央公民館(TEL 0848-64-2137)へ



↑申込
フォーム

10/25 (日) ～歴史と記憶を未来につなぐ～ 「北方領土を語る会」

我が国固有の領土である北方四島の元島民が、望郷の思いや島での貴重な体験などを語り、返還要求運動の一層の推進を図ります。

所 本郷生涯学習センター2階

時 13時30分開演

問 広島県地域女性団体連絡協議会 事務局

(TEL 082-245-7725 FAX 082-245-0064)

10/25 (日) 竹でつながる国際交流イベント inみはら

所 三原駅前スペースサテラス、キオラスクエア広場

時 10時～17時

内 竹細工体験、書道体験、漢服・和服試着会、パング小物販売、屋台、藍染の体験

¥ 入場料無料※一部体験は有料。

問 国際交流イベントinみはら実行委員会 松田さん
(TEL 090-2803-9993)

11/3 (火・祝) 第22回みはら福祉大会

所 サン・シープラザ4階

時 10時～12時

内 表彰式典、基調講演「私の野球人生と共同募金」

出 社会福祉法人 広島県共同募金会会長 池谷 公二郎さん
(元広島東洋カープ、現野球指導者・解説者)

定 60人

申 問 10月23日(金)までに申込フォームから、または三原市社会福祉協議会(TEL 0848-63-0570)へ



↑申込
フォーム



10/24(土)～25(日) ミュージックポケット・ フェス2026

入場無料

弾き語り、バンド演奏、ダンスなど、多彩なジャンルの音楽と踊りを楽しめます。

所 中央公民館 大講堂

時 24日(土)16時～19時、25日(日)10時30分～16時

問 三原ミュージック・ポケット事務局 高取さん(TEL 090-8061-3629)



↑フェイス
ブック

10/16(金)～20(火) 第42回日本水彩画会 広島県東支部展

入場無料

所 ペアシティ三原西館2階 三原市民ギャラリー

時 10時～17時(16日は13時から、20日は15時まで)

問 日本水彩画会広島県東支部事務局 原田 隆生さん
(TEL 080-5237-3839)

図書館からのお知らせ

中央図書館

【開館時間】9時30分～20時
【休館日】第1火曜日

本郷・久井・大和図書館

【開館時間】10時～18時
【休館日】毎週火曜日、12日(月・祝)



10月27日(火)～11月9日(月)は読書週間です。令和8年の標語は「静かだけど、冒険中。」。読書週間に合わせて4館でイベントを開催します。

中央図書館

☎ 0848-62-3225

本郷図書館

☎ 0848-85-0703

ミステリーバッグを貸し出します

中の本は借りてからのお楽しみ。今までに読んだことがないジャンルの本に出合うチャンスです。おすすめメッセージを参考に選んでください。

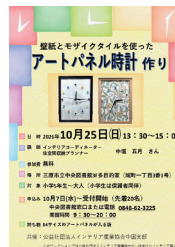
【中央図書館】27日(火)から 限定200袋
【本郷図書館】26日(月)から 限定30袋
※いずれもなくなり次第終了、1人1袋まで。



壁紙とモザイクタイルを使ったアートパネル時計作り

公益社団法人インテリア産業協会中国支部の協力でインテリア講座を開催します。

☎ 25日(日)13時30分～15時 【講師】インテリアコーディネーター・住空間収納プランナー 中塩 五月さん ☎ 小学5年生以上
※小学生は保護者同伴。定 20人
☎ B4サイズの作品を入れる袋 無料
☎ 7日(水)から電話またはカウンターへ



中央図書館 ☎ 0848-62-3225

大人向け上映会「九十歳。何がめでたい」

☎ 12日(月・祝)10時～11時45分

アフタヌーン・コンサート (三原ミュージック・ポケット)

☎ 18日(日)13時～14時



↑図書館HP

声の友大人向け朗読の会

☎ 朗読「吾輩は猫である」(夏目 漱石/著)

☎ 21日(水)14時～15時 定 40人

ベートーヴェン七重奏曲

三原室内管弦楽団のメンバーによる演奏です。

☎ 24日(土)14時～15時

久井図書館

☎ 0847-32-7138

大和図書館

☎ 0847-33-1115

本のリサイクル市

保存期限を過ぎた雑誌などを無料で持ち帰ることができます。なくなり次第終了。

久井図書館	大和図書館
☎ 25日(日)10時30分から 【冊数制限】雑誌:1人5冊まで 本:冊数制限なし	☎ 大和文化センターホワイエ ☎ 18日(日)10時～17時 【冊数制限】1人10冊まで

大和図書館 ☎ 0847-33-1115

ポップバトル～あなたの1票を！～

大和中学校の生徒が作成したおすすめ本の紹介ポップ18作品を展示します。一番読みたいと思ったポップに投票してください。得票数5位までを選びます。

【投票期間】10月14日(水)～11月20日(金)

三原市の魅力や情報を発信中 岡広報戦略課 ☎ 0848-67-6007

公式SNS



↑facebook



↑LINE



↑YouTube



↑X
↑ツイッター
(旧Twitter)

メール配信システム



防災情報などを
スマホやパソコンに配信

FMみはら(87.4MHz) 行政情報番組「教えてみはら」

☎ 日曜日15時10分～、月～金曜日
①6時43分～②12時10分～③20時
10分～(各15分間)
※全て同じ内容。

三原市の人口(8月31日現在) ※()内は前年同月との比較

世帯数	43,320世帯(-147)
人口	84,743人(-1,236)
男	41,226人(-504)
女	43,517人(-732)

※うち外国人住民は3,402人(+172)

人口移動の詳細については

広島県 人口移動 月報

検索

税などの納期(普通徴収)

- 市県民税(第3期)
- 国民健康保険税(第4期)
- 介護保険料(第4期)
- 後期高齢者医療保険料(第4期)

納期限

11月2日
(月)まで

夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで)

毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(8月分)(Lden)

- 正広局(本郷町善入寺正広)=46.5
- 本郷局(本郷町船木川西上)=52.1

市民の声

「市民の声」は市民の皆さんから市政に対する意見や提案です。

【提出方法】市庁の専用フォーム、ファクスまたは郵送で①名前②住所③電話番号④市政への意見・提案を総務課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎ 0848-67-6176

☎ 0848-64-7101)へ

専用フォーム➡



みはらのたから

三原で輝く若者たち

保育士や家庭科教員といったそれぞれの夢に向かい、学びを深める3人。先輩の姿に憧れ、介護技術を競う大会に挑戦し、県代表として7月に中国地区大会へ出場しました。相手の立場や背景に寄り添い、声かけや接し方を自分たちなりに考え実践するこの競技。介護には正解がなく観察力や臨機応変さが求められます。大会では、緊張や焦りがありましたが、休日にも励まし合って練習した仲間の支えが力になりました。

介護の学びで得た細やかな気配りと明るい声かけは、それぞれのめざす未来へ確かに繋がっています。

技術だけでなく気配りと
声かけで届ける私たちらしさ



明るく元気で

“がんばり屋”の3人



「3人は『もっとやってみたい!』という意欲のある生徒」だと教員の池上先生は話す。

広島県高校生介護技術
コンテスト 最優秀賞

広島県立総合技術高等学校
人間福祉科 3年

こなか みなみ
小中 海波さん
ひかり
原田 光彩さん
みう
中原 美海さん



事前に3人で課題を予想し、その予想が見事的中! 素早く対応し、成果につなげた。

